

# 農林漁業振興に 新たな考えは

## 先進技術の導入は 今後の状況を注視



議員 横田 龍 寿  
( 政 和 会 )

**問** 山田町の農林漁業の振興発展のため、町、JA、JF一丸となって先進技術の導入に積極的に取り組むべきだと考えるがどうか。

**佐藤町長** 農業分野では「スマート農業」、漁業分野では「スマート水産業」として、情報通信や人工知能等を導入し、作業負担の軽減や省力化による収益性の向上が提言されている。一方で、先進技術の導入は多額の初期費用を要することから、現時点で町主導による積極的な導入は考えていないが、今後の状況を見ながら検討していく。

**問** 漁業サイドではサケ、アサリの養殖とのことだが、スマート農業に

ついてどのように考えているのか。

**川口農林課長** スマート農業としては大きなビニールハウスを使った環境制御を想定している。

**問** 有害鳥獣対策について、ジビエの加工施設を

町単独もしくは宮古地区広域行政組合で整備しているのか。

**町長** 鳥獣捕獲数量が少ないこと、施設整備、運用面で多額の費用がかかることなどから現時点で施設整備の考えはない。



今後の給食センターの活用に期待

### 給食の町内産食材の増を

#### 前向きに検討を進める

**問** 学校給食センターの食材について、町内産の食材が含まれる現時点での見込みの割合は。

**佐々木教育長** 給食本格稼働前であり、現時点で割合の算出はできない。

**問** 今後、町内産の食材の割合を増やす可能性はあるのか。

**教育長** 食育の推進から必要であるので、前向きに検討を進めていく。

**問** 学校給食センターをいわゆる「こども食堂」に活用してはどうか。

**箱山教育次長** まずは小中学生に確実に給食を届けることを考えている。

#### その他の質問

- ◆ 子どもの貧困についての調査把握は
- ◆ 今後の移住定住支援および空き家等の対策は
- ◆ 新型コロナウイルスによる町内事業者が受ける影響は
- ◆ 町民のオリンピック・パラリンピック体験は